

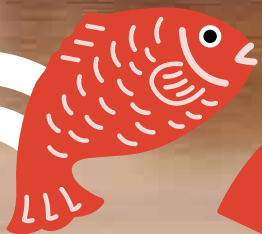
2025
Winter

No. 69

JA道北なよろ広報
令和7年1月1日

Rouhoku
nayoro

道北なよろ



年頭のごあいさつ



代表理事組合長
村上 清

新年あけましておめでとございませう。組合員の皆様には清々しい新年をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より地域の農業振興にご尽力頂いております事に敬意を表するところであります。

また、当農協各事業に対し特段のご理解と多くのご利用を頂いております事に心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、コロナウイルスからの脱却が見られ人の動きもいつもの様に活発になりつつある1年でありました。これに伴いインバウンドも復活し物流も以前に戻るかそれ以上の動きがあるようであります。

農業全般に於きましては以前よりロシアのウクライナ侵攻が長期化し先の見えない状況が続いており、更に円高に伴い肥料、燃料、小麦、大豆、トウモロコシ、飼料等が不足し大幅な高騰など農業者の経営を圧迫する状況が

継続している状況にあります。また、以前よりマスコミ等で報道がありました流通面での2024年問題において、働き方改革・運転手不足等により物流運賃等の値上げの予想された事が現実となった年でもありました。これらに於いても農民生産者の経営に大きな影響を懸念されるところであります。

一方、昨年の当農協管内の作柄と致しましては春先からの融雪も順調に進み水田・畑作共に作業に於いて良いスタートを切る事が出来ましたが、その後5月・6月に於いて低温の日が続く、アスパラの収量が大きく収量減となりました。その後天候・適度な雨にも恵まれ作物全般に、生産者にとつて実り多い出来秋であったと思われませう。

水稲に関しては北海道の作況指数103、上川で104となり平均単収ではもち米約11・0俵と大豊作であった令和3年の作柄に迫るものであります。また、

例年より屑米も少なく高い品質の米でありました。

青果に於いて、アスパラについては計画数量の65%となり単価に於いても全道的な品不足から単価に恵まれましたが収入をカバーするまでには至りませんでした。スイートコーンに於いては市場に高い品質の良さも評価されている事から単価にも恵まれ販売金額10億円に迫る非常にいい数字を頂く事が出来ました。南瓜に於いて生食南瓜の収量は計画を下回りましたが、単価に恵まれ生食加工とも販売金額は計画を上回ったところであります。

小麦に於いては収穫後半以降雨、倒状がみられ品質低下が見られた圃場がりましたが収量に於いて秋小麦7・1俵となりました。大豆に於きましては例年より汚粒も少なく高品質の大豆が収穫され例年以上の作柄が見込まれる所であります。

酪農に於きましては、令和5年度は全道で生産調整がされ、生産

者にとつて飼料コストの高止まりと相まって非常に厳しい年となりました。令和6年度は全道的に出荷基準を下回る農協が多い中、当地区は夏の暑さにも乳量を落とすこと無く、11月末の生乳の出荷基準対比は109・2%となり、基準乳量を大きく上回る生乳生産となったのは、生産者の日頃からの肥育技術の高さの表われと敬意を表する所であります。

しかし乳代は若干値上がりしたものの飼料の高騰をカバーするまでは届かず生産者にとつて大変厳しい年になったのではないかと感じております。

いずれの作物に於きましても昨年一年のご苦労が報われた年ではなかったかと思われませう。

農協としましては現在、第5次地域農業振興計画、中期経営計画実施2年目の年となりますが順調に推移しているところでありませう。これから色々な農業諸問題、課題にも名寄市行政と連携、協力し取り組んでまいります。

本年に於きましても今まで以上の当農協へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びになります。新年を迎えあと2か月もすると今年の営農が始まるシーズンになって参ります。本年も昨年以上の出来秋と組合員さん皆様のご健康とご多幸をご祈念しまして年頭の挨拶と致します。



謹賀新年

令和七年 元旦
道北なよろ農業協同組合

代表理事組合長	村上 清	代表理事専務	小川 和則	常務理事	中村 静男	会長	東野 秀樹	総務委員長	山崎 一浩	経済委員長	中村 耕司	経営改善特別対策委員長	小泉 博志	理事(総務)	宗万 利行	理事(総務)	鷲見 悦朗	理事(総務)	大久保 裕司	理事(総務)	山家 智彦	理事(総務)	北野 裕介	理事(総務)	松本 和俊	理事(総務)	中野 清隆	代表理事(総務)	五十嵐 真吾	常勤監事	松崎 千春	監事	永井 健一	齋藤 覚
---------	------	--------	-------	------	-------	----	-------	-------	-------	-------	-------	-------------	-------	--------	-------	--------	-------	--------	--------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	----------	--------	------	-------	----	-------	------

令和7年の 年頭にあたり



北海道農業協同組合中央会
代表理事会長
樽井 功

新年あけましておめでとございませう。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられること存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに對しまして、改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも早く進んでおりました。しかしながら、夏場は猛暑・豪雨による記録的な高温多湿の影響を受け、

各作物等の収量および品質に影響が出た年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

昨年には、四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法が改正され、現状に即した基本理念の見直しと、「食料安全保障の抜本的な強化」、「環境と調和のとれた産業への転換」等の実現が盛り込まれました。政府は、初動5年間を農業構造転換集中対策期間と位置づけ、施策を集中的に実行するとともに、今年3月に食料・農業・農村基本計画を策定するべく引き続き検討を進めております。

JAGグループ北海道としては、食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立のために、農地の確保および適正利用の強化、食料・自給飼料等の安定生産・

供給と環境負荷軽減の両立に取り組みながら、それを後押しする力強い政策支援を求めていくことが重要と考えております。

また、昨年は第31回JAG北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」、「JAGの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」、「アグリアクション北海道の推進による農業・食・JAへの理解醸成」の3つの議案を決議いたしました。

今後、議案の達成に向けて、組合員・JA・連合会が一丸となつて、生産現場の行動変容と組合員の意思結集による農政運動、JAの経営管理の高度化やデジタル化の推進による業務効率化・生産性向上に取り組んでいかなければなりません。

さらに、消費者の皆様には、JAGグループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させるとともに、効果的な情報発信により、今 まで以上に農業・食・JAに対する理解を深めていた

だき、JAGグループが提唱する「国産消費」の認知を広めてまいります。

結びになりますが、本年は巳年です。巳（へび）は冬眠から目覚め地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があると言われ、転じて、巳年は力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年だと言われています。

この謂われにあやかり、本年が北海道農業の飛躍の起首となること、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



年頭のご挨拶



青年部部长
小泉 優人

新年あけましておめでとございませう。

組合員並びに職員の皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられたことお慶び申し上げます。

また、日頃より青年部活動に対しJA・関係機関・組合員の皆様にはご理解とご協力を頂いており、ますことを厚く御礼申し上げます。

昨年の青年部活動を振り返り、また、3月の青年部定期総会の開催を始めとし名寄大学との交流、青年部3支部・職員交流会、3地区組合員交流会、産業祭りへの参加といった例年の活動に加え、新たな試みも取り入れ非常に多くの活動を行うことができました。活動全体としては、部員へかかる負担とのバランスを考慮しながらの事業計画・運営を心掛けました。

それぞれの活動に目を向けますと、新規事業のメインの1つとして行われた3地区組合員交流会では、多くの組合員の皆様の参加を頂き、交流の場としての役割を果たすことができたと感じております。

継続した活動である産業祭りでは、恒例となっているどん菓子やアグリクイズなどを通して、農業・青年部活動のPRができたと感じております。

11月中旬には上川地区青年部協議会の主催で青年部上川大会が開催されました。

直近の中では各単組からの出席率が高かったこともあり、多くの盟友との交流をする機会が得られました。

本年の活動に於いては、引き続き与えられた環境の中で自分の役割を最大限に果たすことができるよう役員をはじめ全部員との連携を図り円滑な青年部活動としたいと考えておりますので、関係各位の皆様にはより一層のご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

最後になりますが、今年1年の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶



女性部部长
中野 寿子

新年あけましておめでとございませう。

皆様にかかれましては健やかな新年を迎えられた事をお慶び申し上げます。

日頃より女性部活動に対し、JA・各関係機関・組合員の皆様には格別なるご理解ご協力を頂き厚くお礼御礼申し上げます。

昨今ではコロナ禍時とは違い各支部活動が活発に行えています。とても幸せな事です。

昨年の本部活動を振り返りますと、総会の通常開催、11月の視察研修（北海道農業大学校・日本甜菜製糖（株）芽室製糖所）で見識を広げ、三支部の親睦交流も深めました。12月のJA役職員との懇話会では部員からの活発な意見・質問に対し村上組合長をはじめ各部

署の方々に丁寧なご回答をいただき、大変有意義なものとなりました。上川地区活動としては6月に道外役員研修（関東地方）、7月に青年部とのコラボ企画『ご飯が進む農家めし』向けに『ジャーマンポテト』のレシピ作成（JA上川ビルみはら食堂にて12月に料理提供）、8月にJA上川地区女性部研修会（旭川）農業のお話・農作業の合間の体操、11月は先ずJA北海道女性大会・家の光大会（札幌）家の光記事体験発表・三笠高校齋田教諭のお話、STVラジオ木村洋二さんの進行でホクレン・家の光・農業新聞・各地区女性部等が活動や地場産品をアピール。次に家庭介護教室（WEB講義・在宅介護に係る医療と看取り）は組合員の皆様にご案内し、男性の参加もいただきました。12月にはJA上川地区女性部研修大会（旭川）ほめられ酢のお話・各単組部員モデルによる農作業ファッションショー）以上の活動を行いました。

結びになりますが、これからの農業情勢の中で、女性部活動をより魅力のあるものにする為に、皆様からの御指導お導きを御願います。とともに、皆様にとって実りのある多き年となりますように御祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



グリーンアスパラ部会
部会長
藤森 将二

新年あけましておめでとございます。組合員の皆様に於かれましては、健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当部会の活動におきまして各関係機関、部会員の皆様にはご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年の作柄を振り返りますと、4月から温暖な日に恵まれ春作業も順調に進みました。例年より早目の出荷が期待されていたところ、5月9日の降霜と低温による被害を受け5月14日からの受入開始となりました。5月の降霜と低温の影響もありピ

ーク時の数量が伸びず、6月に入ってから天候は安定してきましたが前年度の約7割の収穫量となりました。単価においては他産地も減収傾向となったこともあり前年度よりも高単価で終えることが出来ましたが、シーズンを通して部会員の皆様はご苦労された年だったのかなと思います。

7月には新宿ベジフル、静岡VF等へ訪問させて頂き、今後も継続的な安定価格販売をお願いしてまいりました。名寄産のGアスパラガスの評価はどの市場でも高いです。これも部会員の皆様に、高品質のアスパラを安定供給して頂いているおかげです。今年も収量アップ、高単価、高品質になるよう部会としても取り進めていきたいと思っております。皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

最後になりますが、皆様とご家族のご健勝と豊穡の秋を迎えられますことをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶にさせていただきます。

新年のご挨拶



南瓜部会
部会長
阿部 清

新年あけましておめでとございます。組合員の皆様に於かれましては、健やかな新年を迎えられます事をお慶び申し上げます。日頃より当部会活動におきまして各関係機関、部会員の皆様にはご理解とご協力をいただいております事を厚くお礼申し上げます。

昨年は振り返ってみますと春先の雪解けは順調に進みましたが、5月に入り曇天、雨の日は続きまして早出し品種の畑作り、定植作業が思うように進まず苦労されたと思っております。その後、6、7月には徐々に定植も定期的にも雨の降る中、高温に支えられ概ね良好に進みましたが、8月も高温であり、また適度に雨も降ったので生育は良好で早い方は8月の中旬には味早太の収穫が始まり、お盆明けには南瓜の施設が稼働。その後、9月まで好天が続いたので味平、つらら、えびすの収穫も順調に進み概ね10月上旬には収穫を終え10月22日には無事に選果作業も終えることができました。

収量に関しては、1トンを若干割り込む形となり、作付面積165haに対して15.8万ケースを出荷しました。全体的に、5、6玉の割合が高く歩留まり良い反面、疫病、つる枯れの被害が多く破棄に

なってしまう南瓜がたくさんありました。単価に関しては、早い南瓜は高単価で推移し9月中旬に若干を下げる時期もありましたが、最後まで高単価で推移し、平均2,270円となりました。他産地における生食南瓜の作付面積の減少が進む中、これまで以上に大産地として各市場からも求められる名寄の南瓜をしっかりと生産してまいります。

近年部会で協議して取りました取り扱ひ品種の選定ですが、前年度でえびすを取りやめ、今年度よりプリメラス、ブラックのジョーを取り入れます。プリメラスは味平と同じく、うらの作柄で収量性が期待できる品種です。ジョーはうらの前の作柄で消費者の知名度が高く、市場の引き合いも強いと聞きます。春の講演会では作柄の説明、豊作の秘訣等お伝えしますので作付計画をお願いします。また、近年の夏場における高温や瞬間的な豪雨により病気の蔓延が目立つようです。防除の回数を増やしたり、輪作を行うことで、疫病、つる枯れ病を抑え歩留まりを良く品質の良い南瓜を生産していただきたいと思います。

昨年は、初めて加工南瓜の作付面積が生食南瓜の面積を上回るという年になりました。人手の確保が困難になる中、圃場でコンテナに収穫して出荷できるという加工のスタイルが魅力的だといえます。しかし、生食南瓜の作付面積が全道的に減少傾向にあるので今後単価は高い水準で推移するのではないかと感じています。加工に比べ手は掛かりませんが、しっかりと栽培し、歩留まりの良い南瓜を生産することで収益を上げることができると思っています。今後は南瓜全体の作付面積維持しつつ、生食、加工を使い分けていただき、それぞれの経営に取り入れていただきたいと思っております。また、輪作や転作の選択肢にはぜひとも生食南瓜をよろしくお願ひ致します。

最後になりますが、皆様のご健勝と豊作の秋を迎えられます事を心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶



加工馬铃薯部会
部会長
松下 祐司

新年明けましておめでとございます。組合員の皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃より当部会活動におきまして各関係機関、部会員の皆様方にはご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、春先は融雪も早く4月から植え付けをスタートすることができ平年並みの植え付けで終えました。その後は定期的な降雨にも恵まれ、おおむね順調に生育していききました。収穫時期になりますと、降雨の影響なのか多くの圃場で土塊に苦労することとなりましたが、収量も高反収、高比重と例年よりはいい結果になったとは思いま

年頭のご挨拶



上川農業改良普及センター
名寄支所
支所長
小泉 滋二

新年にあたり、謹んでお慶び申し上げます。

令和6年の農作物の生育状況を振り返りますと、昨年もここ数年続いている暑い夏が到来し多くの品目で順調な生育となり収穫量も確保しました。

昨年の特徴として、融雪期は3、4月の多照で平年より早くなり、耕起作業も4月下旬以降の降雨では場の乾燥が進まなかった畑地を除き順調に進みました。5月下旬～6月上旬にかけては、低温や日照不足により、秋まき小麦では、出穂が緩慢となり生育がやや遅れ、水稲では葉枯れ・退色により活着が遅れました。また、5月上旬は放射冷却が強まり最低気温が氷点下となった日に、アスパラガスの一部で降霜による被害を受けました。その後は概ね好天に恵まれ、7月には6日間連続して最高気温が30℃を超えるなど、真夏日が8月14日間にあり順調に作物が生育し

ました。昨年の猛暑の反省もあり、水稲では出穂期以降の中断かんがいの実施、畑作物や園芸作物では適切な肥培管理や防除対策等を講じることで、収量・品質の低下を防ぐことができました。

このような気象変動が大きい中で、の営農において、水稲の作況指数は上川管内「104」（10月25日現在）となったことから、気象の影響を最小限に留めたことは農業者の皆様をはじめ、関係機関の並々ならぬ努力によるものと改めて敬意を表するところです。

農業を取り巻く状況は、世界情勢の激変による資材高騰の高止まり、気象災害や地球温暖化などの環境問題、農業従事者の高齢化・減少などの地域問題など、様々な課題に直面しています。特に食料安全保障の確保については、令和6年「食料・農業・農村基本法」の一部改正により明記され、食料の安定供給の重要性が改めて認識されている中、皆様の果たす役割と期待が大きくなっています。

農業改良普及センターでは、第6期北海道農業・農村振興推進計画で示されている多様な担い手と人材が輝く力強い農業農村の目標実現に向け、活動を展開しております。

本年も引き続き農業改良普及事業へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆さまの益々のご健勝とご発展をお祈り申しあげ年頭のご挨拶とさせていただきます。

道北なよろ農業協同組合

参事 石山 健一
 総務部長 斉藤 宏治
 金融共済部長 奥山 克志
 営農販売部長 佐藤 昌規
 購買部長 安達 秀一
 監査室長 野原 格子
 営農販売部次長 藤原 武憲
 兼営農センター長 齋藤 祐次
 営農販売部付次長 兼らくみらんど(株)出向
 購買部次長 吉田 敬志

〔本所〕
 監査課長 宗片 浩樹
 総務課長 林 龍一
 審査課長 秋葉 哲哉
 金融課長 多田 義明
 共済課長 齋藤 将也
 営農課長 佐々木 拓
 農産課長 篠崎 英和
 購買課長 仁木 康裕
 燃料課長 酒井 利昭
 農機車輛課長 舟山 昭
 営農課長 高橋 邦彦
 青果課長 遠藤 政文
 畜産課長 堀 貴広

〔名寄支所〕
 名寄支所長 高岩 諭
 兼金融共済課長 井上 誠
 購買課長 今村 健司

〔智恵文支所〕
 智恵文支所長 藤原 雄一
 兼金融共済課長 購買課長 今村 健司

名寄市もち米生産組合

組合長 横山 圭太
 副組合長 佐竹 直人
 副組合長 清水 裕人

名寄市うるち米生産組合

組合長 干根 和幸
 副組合長 日根 和太

麦大豆良質生産協議会

会長 長谷川 隆一
 副会長 永井 友貴
 副会長 齋藤 森二

グリーンアスパラ部会

会長 藤森 将
 副会長 齋藤 宏孝
 副会長 平澤 幸徳

南瓜部会

会長 阿部 清一
 副会長 川崎 俊幸
 副会長 寺野 幸一

スイートコーン部会

組合長 北野 雅嗣
 副組合長 及川 友和

食用馬鈴薯生産部会

会長 木之内 将薫
 副会長 藤森 二

加工馬鈴薯部会

会長 伊松 東下 浩祐 次司
 副会長 伊松 東下 浩祐 次司

智恵文種馬鈴薯部会

会長 越藤 孝貴
 副会長 橋本 正弘
 副会長 清水 康史

玉葱部会

会長 橋本 正弘
 副会長 清水 康史

百合根部会

会長 遠藤 寛
 副会長 藤野 明

花き生産組合

会長 藤野 垣
 副会長 日野 明

西瓜・メロン部会

会長 佐藤 直洋
 副会長 佐藤 洋人

ピヤシリアスパラ研究会

会長 佐久間 祐之
 副会長 松田 博司

なよろ星空雪見法蓮草生産組合

会長 神田 勇一
 副会長 杉野 敦郎

カノコソウ生産組合

会長 新田 聡
 副会長 田中 聡

コーン・馬鈴薯機械利用組合

組合長 清水 亮



JA道北なよろ青年部

部長 小泉 優人
 副部長 大出 崇博
 部長 宗万 惠一

JA道北なよろ青年部

支部長 山澤 宏幸
 副支部長 平崎 克

名寄支部

支部長 平間 京一
 副支部長 宗万 惠一

智恵文支部

支部長 南原 幾太
 副支部長 岩崎 一

JA道北なよろ女性部

部長 中野 寿美紀
 副部長 住野 美

JA道北なよろ女性部

支部長 住田 美美
 副支部長 佐藤 保紀

名寄支部

支部長 中野 祐子
 副支部長 矢野 子

智恵文支部

支部長 山浦 由美
 副支部長 長三 紀美

風連支部コカール

代表 杉野 梨乃
 代表 平野 匠

名寄支部ひまわり

代表 清水 真弓
 代表 河野 薫

虹の会

代表 小北 知枝
 代表 中野 菜

JA道北なよろ酪農部会

部長 平間 孝宏
 副部長 田代 和真
 副部長 黒嶋 幸一

JA道北なよろ畜肉部会

部長 鈴木 康裕
 副部長 鈴木 英二

道北なよろ酪農ヘルパー利用組合

組合長 水間 友幸
 副組合長 金藤 明洋

名寄市乳牛検定組合

組合長 河野 大介
 副組合長 河野 壯登

風連町酪農振興会

会長 黒嶋 和幸
 副会長 山田 稔

風連馬事振興会

会長 山崎 吉孝
 副会長 渡辺 孝

JA道北なよろ外国人技能実習受入協議会

会長 三浦 知博
 副会長 島井 信雄

名寄地域ICT農業研究会

会長 花井 信三
 副会長 島井 勝久

JA道北なよろ智恵文支所年金友の会

会長 五十嵐 和江
 副会長 木之内 和子
 副会長 伊東 和子

風連町農家屋火災共済組合

委員長 遊佐 英一
 委員長代理 堀江 充

風連町農業青色申告会

会長 石谷 邦明
 副会長 泊新 雅司

名寄市農業青色申告会

会長 石谷 邦明
 副会長 泊新 雅司

風連町農民連盟

委員長 岡田 裕二
 副委員長 藤澤 将

名寄市農民連盟

委員長 林川 哲央
 副委員長 中川 介

風連町農民連盟青年部

委員長 武井 明大
 副委員長 山本 拓

JA道北なよろ利用者年金友の会

会長 柴田 幹一郎
 副会長 神野 隆

研がない!

浸けない!

すぐ炊ける!

名寄のお赤飯ができました。

炊き立ての味わいをそのまま急速乾燥させた「アルファ化米」を使用。美味しさを保ちつつ、洗米、つけ置きが必要ないので通常のお米より早く簡単に炊くことができます。北海道産の小豆と日本一の品質を誇る名寄産のもち米100%を使用したお赤飯をご家庭でお楽しみください。

名寄のもち米

名寄市は、もち米生産量日本一のまち。北海道で生産されているもち米の3分の1が名寄産。天塩川と名寄川に挟まれた自然豊かな盆地気候で育てられた名寄産のもち米は柔らかく粘りがあり、時間が経っても硬くなりにくいのが特徴です。



11月23日は新嘗祭(にいなめさい)として、古くは皇極天皇(在位642年~645年)の時代より、その年の五穀の収穫を感謝する宮中行儀が行われています。

五穀の中に、お赤飯の起源と言われる赤米が含まれる事もあり、平成24年に11月23日を「お赤飯の日」として制定しました。又、この日は、勤労感謝の日であり、日頃の感謝の気持ちを込めてお赤飯を贈って欲しい、食べて欲しいとの気持ちを込めてお赤飯の日としました。厄を払うものとしてお赤飯を慶事に炊いたり、お祝いに贈って、「祝いと食」の文化を繋いでいます。



お祝い・贈り物・行事ごとにも

名寄産もち米
100%

「すぐ炊けるお赤飯」 商品発表会



11月14日、ふうれん地域交流センターにて名寄産のもち米を100%使用した「すぐ炊けるお赤飯」を発表しました。
JA道北なよろとコメ加工食品の製造販売を手掛けるアルファード食品株式会社(本社・島根県出雲市、林隆史代表取締役)との共同開発で、株式会社ムラカミ(本社・札幌市中央区、村上和輝代表取締役)が企画を担当しました。
当商品は、炊いた後に熱風で急速乾燥させる「アルファ化米」にしており、研ぐ・浸けると言った手間もなく炊飯器に入れて早炊きで炊くだけで本格的なお赤飯を楽しむことができます。
手軽に楽しめる本格的なお赤飯が、ご家庭の食卓に特別な彩りを添えます。ぜひ、この機会にご賞味ください。

■取扱場所 本所資材店舗、名寄市内Qマート、なよろ観光まちづくり協会、(株)ムラカミのオンラインショップ

◆ 今後は市内や道内の店舗、名寄市のふるさと納税返礼品としても取り扱う予定です。

第31回JA北海道大会が札幌で開催、約3000人が参加

令和6年11月20日、札幌コンベンションセンターにて「第31回JA北海道大会」が開催されました。この大会には、全道のJAや青年部、女性部などからオンライン参加を含めて約3000人が集い、活発な議論が繰り広げられました。来賓として参加した鈴木直道北海道知事は、北海道が日本の食料供給に果たす役割の大きさを改めて強調し、「希望を持って営農を続けられる環境を整え



るため、JAと連携して取り組みを前進させたい」と述べ、農業者への支援を約束しました。今大会では食料安全保障の強化と将来にわたり持続可能な北海道の農業の確立といった二つの議案を採択し、組合員やJA、連合会が自らの役割を認識した上で一丸となつて取組を実践していく事を決議しました。

大会終了後には、来年夏の参院選でJAグループの組織内候補として立候補予定の東野秀樹会長理事を励ます会が行われました。この場には岩本剛人氏をはじめとする道内選出の自民党国会議員も参加。東野会長理事は、「改正食料・農業・農村基本法が絵に描いた餅にならないよう努力する」と決意を述べ、食料安全保障を基本概念に据えた農政の推進を誓いました。



令和6年度名寄市農業担い手交流会

11月28日、グランドホテル藤花にて名寄市農業担い手交流会が開催され、加藤剛士名寄市長や村上清組合長のほか、農業機関関係者、新規就農者が出席しました。

今年度新規参入や新規学卒、Uターンで農業を始めた新規就農者6名のうち、3名が出席し、

村上清組合長より激励状が手渡されました。

令和6年度新規就農者

西川僚さん(風連地区)、伊賀洋平さん(風連地区)、林泉寿さん(風連地区)、田中晴人さん(風連地区)、中村来希さん(名寄地区)、阿部翼さん(智恵文地区)S

令和6年度名寄市農業担い手交流会



給食食材寄贈

12月2日、村上清組合長と名寄市もち米生産組合の横山圭太組合長は名寄市役所を訪れ、名寄市に給食食材として名寄産の野菜・乳製品・もち米を寄贈しました。

子どもたちに地元農産物のPRと食育活動を目的として、当農協は今年で7回目、名寄市もち米生産組合は6回目の寄贈になります。



当農協からは学校給食センターに玉ねぎ320キロ、じゃがいも140キロ、さけるチーズ1000個、もち米生産組合からはもち米160キロをそれぞれ寄贈しました。

12月以降に小中学校で提供予定です。

JA北海道女性大会・ 北海道家の光大会に参加して

JA道北なよろ女性部監事 山田 由紀

11月7日・8日、札幌プリンスホテル国際館パミールにて、令和6年度JA北海道女性大会・北海道家の光大会が開催されました。全道各地から380名の女性部員が集まり、道北なよろからは中野部長・住田副部长・三浦副部长・東野淳子部員・事務局の眞坂さん・私の6名が参加しました。

1日目、まず家の光9月号を用いて「持ち寄り読書」を行いました。特集記事は「みその力」で具沢山みそ汁のレシピやジッパー袋で作る手作りみそなど役立つ情報が満載で読みごたえのある本だと再認識しました。

続いて家の光記事活用体験発表会があり、4名の方が発表し、その中から最優秀賞に宗谷地区の大塚真央さんが選ばれました。ご自身は酪農家ですが、発表の中で「名寄の親戚から美味しい野菜が届く」とあり、発表後思わず声をかけました。2月に全国家の光大会で北海道代表として発表されるので、ご検討をお祈りしています。

次に「料理を通して人を育てる」と題し、北海道三笠高等学校の斎田雄司先生の講演がありました。斎田先生は三笠高校開校から勤務され調理部を立ち上げ高校生レストラン「まごごろきっちゃん」

の開店にご尽力された方です。レストランは学習で培った力を発揮し、お金をいただいて料理を提供することでプロとしての自覚を育てる場所だと話され、私も高校生が真剣に作る料理を食べてみたいと思いました。また地域と積極的に係り若い力で持続可能な地域づくりを目指しているとの事で、地域に根ざした素晴らしい学校だと感じました。

研修終了後は懇親会。他地区の方々と同じテーブルにつき自己紹介から始まり色々とお話も弾み親睦を深める事ができました。東野ひでき会長理事も駆けつけ奥様と共にご登壇されご挨拶されました。



2日目は「農業ガールズコレクション」と題して、自慢の農産物や加工品をPRしながらランウェイを歩くという企画を行いました。なんとMCとしてSTVの木村洋二さんと女性アナウンサーが登場し軽快なトークと見事な進行で企画を盛り上げてくれました。上川地区はJAふらの女性部から「フラノマルシェ『オガール』」で販売されている農産物や加工品の数々をPR。JA当麻女性部から「でんすけすいかピュアゼリー」がPRされました。

こうして2日間にわたる大会が閉会しました。私は久しぶりに参加させていただき今回改めて女性部員の皆様のパワーを感じ刺激を受けました。とても有意義な時間を過ごさせていただきました。



令和6年度 上川地区JA青年部大会開催

11月12日、アートホテル旭川にて令和6年度上川地区JA青年部大会が開催され、当農協青年部も参加しました。



今年度の上川大会でのイベントとして当農協青年部からは、青年の主張・純農boy・アームレスリングが当番でした。青年の主張では(智恵文地区 菊池高誌氏)、純農boyでは(智恵文地区 渡辺史玖氏)、アームレスリングでは(名寄地区 高橋拓也氏)を選出しました。全てのイベントにおいて、惜しくも表彰を受けられませんでした。精一杯頑張っていた姿を見受けられました。



JA道北なよろ青年部 学習会・収穫祭

11月21日、JA道北なよろ営農センターにて学習会が開催されました。学習会では名寄市立大学から講師を迎え、「高

度経済成長期を幾機に農村社会を中心とした地域社会変化について」をテーマに行われました。参加者は、真剣な面持ちで講習に耳を傾けていました。学習会の終盤では質問時間があり、その中でも活発に質問し、来年度に向けての意見交換をしていました。

学習会後の収穫祭では、講師も参加して青年部部員との親睦を図りました。



農機車輛課の修理工賃改定について

日頃より、当JA農機車輛課につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

標記の件につきまして、下記の通り修理工賃及び出張料金を改定させていただきます。

ついでには、整備工場が古く維持管理費、燃料費等コストも上昇していることから事業収支、近隣整備工場の工賃も鑑み値上げすることとなりましたので、組合員の皆様には何卒ご理解賜りたく、今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。



農業機械(税別)

■修理工賃

6,000円/時間→**8,000円/時間**

■出張料金

2,000円/回→**4,000円/回**



自動車(税別)

■修理工賃

7,000円/時間→**8,000円/時間**

■出張料金

2,000円/回→**4,000円/回**



改定時期 令和7年2月1日より

本部視察研修を終えて…

智恵文支部 伊東 亜希子

今年度の作業を終えて、待ちに待った視察研修(帯広方面)が11月20日・21日で行われました。

1日目の視察先は本別町の北海道農業大学校…農大の設置目的や役割などの説明を受けました。農大の魅力はやはり学費の安さと、資格取得の多さだと感じています。そして我が家10年前以上から農大1年生の生徒さんを1カ月間住み込みで受け入れている経緯があります。初めて農大の生徒さんを受け入れたときの我が家の息子は4歳…今現在17歳で進路を考える時期になり、北海道立農業大学校も視野に検討したいと思いました。

2日目の視察先は日甜芽室製糖所…製糖所の概要や製造工程の説明を受けてから、いざ工場見学へ…外でビートが粗土を落とす工程を見学後工場に入ると、千切りにされたビートが複雑な製造工程を経てシュガーサイロに貯蔵されるまでを見学。ビックリだったのはイオン交換樹脂塔の室温46℃もあって暑いなの。30℃越えの南瓜の



収穫を頑張ろうと思った瞬間でした。最後にお土産のオリゴ糖までいただき、今度からスズラン印の上白糖を購入すると心に誓いました。

昼食は帯広名物の豚丼…お店の店名は伏せませんが、お肉が固くてなかなか呑み込めない代物で皆さん苦戦してました(笑笑)まあこれも良い思い出となりました。

最後に柳月スイートピア・ガーデン、道の駅おとふけは建物が隣接された場所にあり、集客をよく考えた道の駅で感心しながらお土産選びを楽しみました。

事務局の眞坂さん・類瀬さん・運転手の伊藤さんお世話になりました。来年も智恵文支部は賑やかですが、よろしくお願い致します。



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第4回「農政活動の仕組み」について

コロナ禍による農畜産物の需給緩和、肥料・飼料をはじめとする生産諸資材の価格高騰、気候変動の抑止に向けた環境負荷軽減の取組み、年々甚大化する自然災害による農地・施設等の損壊、深刻な労働力不足など、我々JAグループの努力だけでは解決できない課題が山積しております。

食料安全保障の強化、持続可能な北海道農業の確立のためには、我々の努力だけではなく、国の支援が不可欠であります。そのカギとなるのが農政活動であります。

農政活動とは、組合員一人ひとりの声をJA・地区で集約し、みんなの声として、農業・農村・JAに理解のある国会議員に対し、現場の実態を届け、その課題の解決につながる政策を実現してもらう一連の活動・運動であります。

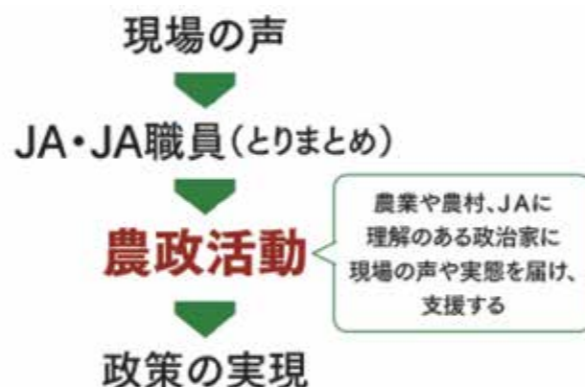
令和5年度は、食料・農業・農村基本法の改正や、作目別の経営安定対策をはじめとする農林水産予算の確保に向け、JAグループ北海道では農政活動を展開しました。その結果、予算の確保をはじめ、さまざまな政策支援が実現しました。しかし、これですべての課題が解決する訳ではなく、生産現場には、まだまだ課題が山積しております。

生産現場の実態を届け、我々の求める政策を実現させるためには、国会議員による国や行政への積極的な働きかけが重要です。そして、そのような議員を支えていくことも農政活動の柱の一つであります。

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要であります。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回(第5回)は、参議院選挙の仕組みについて紹介します。



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会

JA道北なよろ限定

冬の定期貯金

キャンペーン

申込期間 令和6年12月2日~令和7年1月31日

募集総額20億円 募集総額に達した場合は期間途中でも当キャンペーンを終了いたしますので、ご了承ください。

対象条件 正組合員・准組合員・新規組合員加入の方
20万円以上の定期貯金・新規預入または増額書替のお客様
新規組合員加入の方については当組合では一定額(5,000円)以上の出資金をお願いしております。

1年

特別金利

0.25%

3年

特別金利

0.35%

5年

特別金利

0.45%

対象商品 スーパー定期貯金及び大口定期貯金

●預入期間は1年・3年・5年とさせていただきます。●ご契約いただいた定期貯金は「自動継続扱い」とさせていただきます。満期日以降は上乗せ金利が適用されませんのでご注意ください。●期日前に中途解約されますと、お預入日から中途解約日まで所定の中途解約利率が適用となりますのでご注意ください。●お利息に20.315% (国税15.315%、地方税5%)の分離課税となります。●個人の方に限定させていただきます。●本定期貯金は貯金保険制度の対象となり、同制度の範囲内で保護されます。●商品の説明書は、店頭にお申し出下さい。

お問い合わせ先

本所 名寄市風通町本町62番地 ☎01655-3-2521
 名寄支所 名寄市大通南4丁目10番地1 ☎01654-2-4531
 智恵文支所 名寄市智恵文11線北3番地 ☎01654-8-2111

- 一、 出資金持分譲渡の申出について 提案通り決定
- 二、 与信残高四千万円超への貸付に係る承認について 提案通り決定
- 三、 信用事業方法書（為替取引）の改正について 提案通り決定
- 四、 令和六年産共計大豆の概算払いについて 提案通り決定
- 五、 令和六年度経営安定所得対策に係る仮渡金の対応について 提案通り決定

第十回定例理事会
開催日 十一月二十八日

- 一、 準職員就業規則の一部改定について 提案通り決定
- 二、 退職給与規程の一部改定について 提案通り決定
- 三、 組合と理事との契約（貸付）について 提案通り決定
- 四、 販売事業関連手数料、利用料の見直しについて 提案通り決定

第九回定例理事会
開催日 十月三十一日

- 一、 地区別懇談会の開催について 提案通り決定
- 二、 協議事項
- 三、 六、 名寄市への振興施策に対する要請について 提案通り決定
- 四、 七、 令和七年度営農計画書の作成について 提案通り決定
- 五、 八、 風連RC修繕・固定資産取得計画について 提案通り決定
- 六、 九、 購買部燃料課営業時間変更について 提案通り決定

理事会の経過

JAのあゆみ 令和6年

10月	24日	第6回経済委員会
	24日	第6回総務委員会
	31日	第9回監事会
	31日	第9回定例理事会
11月	1日	期中棚卸監査
18日～19日・21日		第3・四半期定例監査
	20日	第31回JA北海道大会
	26日	第7回経済委員会
	26日	第7回総務委員会
27日～29日		みのり監査法人期中Ⅱ監査
	28日	第10回監事会
	28日	第10回定例理事会

JA道北なよろ職員紹介



購買部 燃料課 風連SS 結城 考哉

出身地 月形町

好きな食べ物 イモ料理全般

マイブーム 映画鑑賞

仕事でやりがいがあると感じた瞬間

お客様に優しいお声がけを頂いたとき

組合員に一言

風連SSの結城です。令和6年は異常な天候もあり組合員の皆様は苦勞が絶えなかった事と思いますが、1年間本当にお疲れ様でした。



令和7年は実りある年に出来るよう、団結し共に頑張りましょう!!

私も組合員の皆様方の力になれるよう、日々精進して参りますので今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

年に一度はカラダのCHECK!



人間ドック

人間ドックとは

人間ドックとは、身体計測、血圧計測、レントゲン検査、超音波検査、心電図検査、血液検査、生活習慣の医療面接などを行い、「自覚症状のない病気」や「病気になる可能性がある異常」を見つけ、早期発見や予防を目指すための総合的な健診です。



人間ドックの重要性

人間ドックをうける最大の利点は、**生活習慣病の発見**が挙げられます。高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病は、痛みや苦しさが出にくく、指摘されるまで気づかない事が少なくありません。しかしながら生活習慣病は、がん、脳卒中、心筋梗塞といった重大な疾患の直接的原因となりますので

- ① 指摘を受け、生活習慣病の病状や兆候を把握する
 - ② 食事や運動、肥満、喫煙、飲酒などの「生活習慣」について、アドバイスを受け生活習慣を見直す
- といった事がとても重要になります。生活習慣の改善は、がんや脳卒中、心筋梗塞といった重大な病気のリスクを低減し、健康寿命を延ばすことが期待できます。

また、30歳代以降は生活習慣病、脳血管疾患、心疾患、がんの発症リスクが高くなると言われておりますので、年に一回は人間ドックの受診をお勧め致します。

農閑期の人間ドック受診をお勧めします

当院の人間ドックでは、12月～5月まで予約が取りやすい状況となっております。作業が落ち着いた農閑期に是非ご利用をご検討下さい。

組合員様特別価格

人間ドックは通常44,000円ですが、組合員の皆様は31,900円で受診可能です。
44,400円(税込み) → **31,900円(税込み)** **12,500円**もお得!!!
 更に名寄市の国民健康保険をお持ちの方で30歳以上の方は7,260円を名寄市が助成してくれます。自己負担額は**24,640円**。 ※特定健診受診券が必要となります。
 また、正組合員様、正組合員ご家族様については、農協助成金「**5,000円**」が精算時に自動助成される為**19,640円**にて受診可能です。

JA北海道厚生連 旭川厚生病院 健診センター
〒078-8211 旭川市1条通24丁目111番地

TEL. 0166-33-7171

受付時間/平日月曜日～全曜日 11:00-17:00

HOME PAGE

旭川厚生病院 | 検索

https://www.dou-kouseiren.com/byouin/asahikawa/

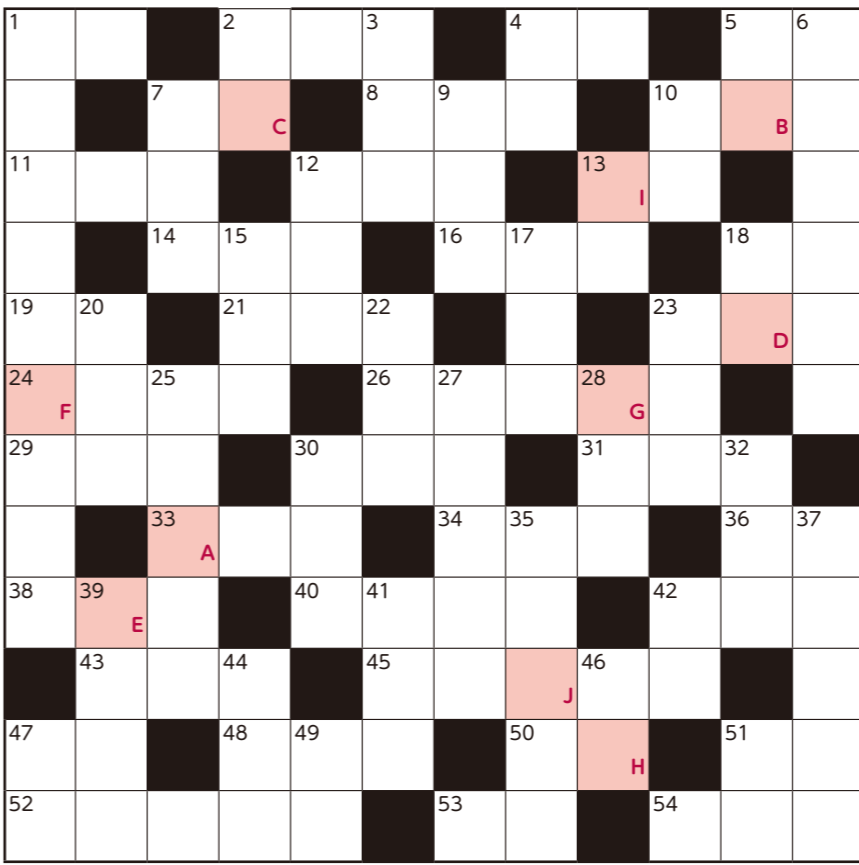
人生に必要なことをわがから学ぶクロスワード

あなたには、座右の銘はありますか？ 我々編集部一同は「笑う門には福来る」をモットーに、読者のみなさまを笑顔にすべく、がんばっております！

正解者の中から抽選で5名様に「商品券」をプレゼント!!

解答は、本誌に添付されたハガキに記入して送付して下さい！
FAXでも受付しております
01655-3-4045

【応募締め切り・発表】
令和7年1月31日(当日消印有効)
当選者は次号でお知らせします。
多数のご応募お待ちしております！



回答欄 A B C D E F G H I J
クロスワードを解きA~Jをつないだ言葉を答えて下さい。*「クロスワードTOP」より

- タテのキー**
- 1 京都市いろはがるたの「い」のじやんぢ
 - 2 ○○は甲羅に似せて穴を掘る
 - 3 ○○○に勝って勝負に負ける
 - 4 生みより育て、子は心を知らず
 - 5 ○○○の甲より年の功
 - 6 「豚に真珠」と同じ意味のヤン
 - 7 不名誉。返上したりすいだり
 - 9 ○○○に説法
 - 10 体格、格好
 - 12 相部屋ではない部屋
 - 13 男の子の名前につけて呼ぶ
 - 15 「女○○○○は古いほうがいづ」はフランスのことわざ
 - 17 「ことわざ」は弱するどネ「を噛む動物
 - 18 月に叢雲○○に風
 - 20 どんぐりの背比べ的な違い
 - 22 変われば品変わる



- 23 算用、漢、ローマ
- 25 記述式ではない筆記テストにあります
- 27 ○○○○○に買言葉
- 28 虫の知らせ的感覚
- 30 1フィートは12○○○
- 32 ○○○物には福が
- 35 昔ながらの揚菓子「花林糖」
- 37 これ以上前に進めず
- 39 ベースアンパイア
- 41 コレを保っていると感情的になりません
- 42 ○○ある鷹は爪を隠す
- 44 矢の先端
- 46 ○○○に入っては○○に従え
- 47 失敗は成功の○○
- 49 日本人に一番多い血液型
- 51 頑丈とは対照的

- ヨコのキー**
- 1 他山のだったり、上に三年だったり
 - 2 短時間すぎる入浴、○○の行水
 - 4 ○○を仇で返す
 - 5 天下の回り物、切れ目は縁の切れ目
 - 7 ○○○に金棒
 - 8 そつくりを描くこと
 - 10 味噌汁によく用いる、ぬめぬめきの「
 - 11 ○○○百まで踊り忘れず

- 12 ○○○の白袴
- 13 ことわざによると桃と同期間、下記よりは5年早く育ちます
- 14 コレの頭も信心から↑↓不燃
- 16 ○○入り娘、○○庭後悔○○に立たず
- 19 一兔を追う者は○○○をも得ず
- 21 児童公園につきもの。シヤベルで穴掘り
- 23 経済観念、○○○○○感覚
- 24 「怪我の○○○○○」失

- 29 敗からよい結果に「そろばんのリセット」○○○
- 30 暖房装置でもあり調理装置でもあり
- 31 ルーレットやスロットマシンがある施設
- 33 遠い親戚より近くの○○○
- 34 開脚して○○○節のストレッチ
- 36 ○○は思案の外
- 38 「覆水盆に返らず」の英語版「こぼした○○○を

- 40 嘆いても無駄「ほろきとセツト
- 42 気が進んでいる状態
- 43 ○○○の不養生
- 45 高校野球の捕手は2
- 47 ○○○が転んでもおかし
- 48 自分で守ります
- 50 ブドウ、三温、黒
- 51 チリも積もれば
- 52 首都はブダペスト
- 53 犬も歩けば当たる
- 54 ○○○よければすべてよし



声の広場

バ スケをやっている。あいをしたときが楽しかった。
(風連 旭)

子 供夫婦とは別々に住まいをしています。広報が送られると母が私たちに届けてくれます。月毎のイベント・事業等が掲載され、脳活のクロスワード

今 年も米作は豊作で嬉しうことですね。
(名寄 曙)

もあって楽しみにしています。これから寒い冬、たっぷり充電したいですね。
(風連 日進)

秋 の収穫が終わり、家族団らんの時間を取れるようになりました。家族でクロスワードを囲む時間は幸せなひとときです。
(智恵文)

今は秋の天気もよく、はじまじ出来ホッとしました。温暖化のせいでしょうか？
(智恵文)



今回の応募総数は21通でした。ありがとうございました。皆様からの沢山のご応募お待ちしております！

前回のパズルの答え

- 【プレゼント当選者】
正解者の中から抽選で次の5名の方に商品券を送ります。
(敬称略)
- 山本 守幸(風連)
 - 谷島 ふみ子(風連)
 - 松本 このみ(名寄)
 - 平間 貴子(名寄)
 - 池田 弘子(智恵文)

年末年始の業務について

年末年始期間中の業務を下記の通り行いますので、ご利用いただきますようご案内申し上げます。

	12月28日 (土)	12月29日 (日)	12月30日 (月)	12月31日 (火)	1月1日 (水)	1月2日 (木)	1月3日 (金)	1月4日 (土)	1月5日 (日)	1月6日 (月)	1月7日 (火)
風連本所	金融共済	休業	休業	8:45～ 16:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～ 16:00
	(ATM)	休業	休業	(8:45～ 17:00)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45～ 17:00)
	スタンド	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 16:00	休業	休業	休業	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00
	(ピット)	(8:30～ 17:30)	(休業)	(休業)	(休業)				(8:30～ 17:30)	(休業)	(8:30～ 17:30)
	生産資材	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
	一般業務・ 農機車輛	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
名寄支所	金融共済	休業	休業	8:45～ 16:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～ 16:00
	(ATM)	休業	休業	(8:45～ 17:00)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45～ 17:00)
	スタンド	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 16:00	休業	休業	休業	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00	7:00～ 19:00
	(ピット)	(8:30～ 17:30)	(休業)	(休業)	(休業)				(8:30～ 17:30)	(休業)	(8:30～ 17:30)
	生産資材	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
智恵文支所	金融共済	休業	休業	8:45～ 16:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8:45～ 16:00
	(ATM)	休業	休業	(8:45～ 17:00)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45～ 17:00)
	スタンド	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
	生産資材・ 農機車輛	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
宮農センター	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	

平常通り営業

※12月28日(土)から1月5日(日)までの交通事故の対応については、
JA共済事故受付センター(フリーダイヤル0120-258931)へご連絡下さい。